

自然を生かすまちづくり

平成26年8月30日(土)

倉敷市役所

【主なご意見】

- 子ども観光大使は、子供たちに地元の自然などについて知ってもらい、将来倉敷の良さを発信してもらうための活動であるので、応援してほしい。
- 自然史博物館友の会で、みらい公園の生き物調べをしている。みらい公園は、一般の方が自然に触れることができる身近な公園なので、パンフレットを作成して紹介したい。
- 倉敷川をきれいにしたり、美観地区周辺の建築物の高さを守り、その景観を守っていききたい。
- 造られた花や緑の公園だけでは足りない。体験・体感できる本当の豊かな自然が必要だと思う。
- 中庄帯江銅山のつつじの名所を地域の皆で守っている。注目してもらいたい。
- 山を崩したせいで、災害が多いのではないか。
- 雑草(外来種)をもっと駆除しなければいけないと思う。
- みらい公園の芝生広場で一部土がでていところがあるので、補修してほしい。
- 市内12か所ある探鳥コースをもっと利用してもらえよう、PRしてほしい。
- 岡大資源植物研究所が市民の方にも開かれた活動ができると良いと思う。
- みらい公園の散策マップを作成するのであれば、ホテルのことも掲載してほしい。
- 市の公園緑地課だけでは守備範囲が広すぎる。公園の管理や街路樹、花の植栽など今の人数でできるものではないと思う。